

# 令和2年3定 一般質問 開催状況

開催年月日 令和2年9月23日

質問者 日本共産党 宮川 潤 議員

担当部課 総合政策部政策局参事

質問要旨	答弁要旨
<p><b>三 新型コロナウイルス感染症対策について</b> <b>(一) 道の新型コロナウイルス感染症対応検証について</b> <b>3 一律措置について</b></p> <p>全道一律の休校、休業要請について、影響は甚大でした。休業要請について、5月16日から段階的に解除しましたが、そもそも他県の何倍もの面積を有する本道においては、最初から一律の措置を求めること自体が不適切だったのではありませんか。見解を伺います。</p>	<p>[総合政策部長]</p> <p>協力要請の考え方についてであります。新型コロナウイルス感染症は、人の移動に伴って拡大をし、どこでも感染が起こりうる可能性があることから、施策の実施に当たりましては、全道域での取組を基本とすることが重要との考えの下、全道で感染が確認される中、感染拡大を早期に抑え、医療崩壊といった事態を避けるため、全道域において休業などの協力要請を実施をし、その後、新規感染者の9割を石狩振興局管内が占め、その他の地域と大きく状況が異なってきたことから、段階的な解除を行ったところであります。</p> <p>こうした対応につきましては、市町村等へのアンケートにおいても、概ね妥当との回答が多数を占めました。道といたしましては、感染拡大防止と社会経済活動の両立の観点から、新たな警戒ステージの下、感染状況に応じて、特定の地域や業態を限定することも含め、行動変容等の要請を行ってまいります。</p>